自分探しの旅 ～realize (気づき)～

令和7年度1年部学年だより

令和7年9月4日(木)

文責 学年主任 青木佑介

夏休みが終わり、学校生活が再開しました

中学生になっての初めての夏休みでした。お子様は有意義に過ごすことができていたでしょうか。昇降口で元気な挨拶をしてくれる生徒たちを見ていると、学校に活気がもどってきたと感ずることができます。

さて、1年生の生活も前期の後半に差し掛かりました。より一層学校生活の充実を図るために、毎日の生活リズムを夏休み前のリズムにもどしていくことが大切になります。夏休みの生活から、規律ある学校生活に戻るのに時間が掛かる人もいます。1日の良いスタートを切るために、朝は余裕を持って起床し、朝食を摂り、夜は早めに就寝するとよいと思います。今年もまだまだ残暑が続くようです。生徒たちは暑さと戦いながら、学校生活を過ごしています。引き続き、保護者の皆様の温かい声掛けと御協力をよろしくお願ひします。

防災食学習の振り返り

9月3日(水)に、防災食学習を行いました。事前に御準備していただき、誠にありがとうございました。

生徒たちは互いの防災食を見比べて、いろいろな防災食があるのだと驚いていました。また、想像以上に美味しかったと言う生徒もたくさんいました。

以下は、生徒たちが書いた振り返りを一部抜粋したものです。

- ・味は、いつも食べている物よりも味が濃くて食べづらかったです。さらに水分が少なく、水がないと食べられないと思いました。実際災害が起こったときは、水がとても貴重な物なので、備蓄するときには、口の中が乾燥しづらいものを選びたいと思いました。また、ローリングストックをして、防災食の味に慣れていこうと思いました。(1組 Yさん)
- ・防災食は美味しくなかったです。パンやビスケットなど、すべて水分が少なくパサパサしていて、口の中の水分がいきなり無くなったからです。また、温かいものがなく、冷たい食べ物しか食べられなかったからです。(2組 Rさん)
- ・簡単に食べられるし実際に美味しかった。災害時などに役立つし長期保存がきくので、買って溜めておくことが大切だと分かりました。買う時には、飽きないようにいろいろな種類を買いたいです。(3組 Rさん)

前期三者面談のお願いについて

9月2日(火)に、『前期三者面談のお願い』というプリントをお子様に配付いたしました。三者面談は10月6日(月)から10月10日(金)の5日間で行います。面談では、前期の通知表をお渡しするとともに、お子様の学校での様子をお話しできたらと思います。

つきましては、日程の調整に御協力いただき、9月16日(火)までにプリントにあるキリトリセン以下の「三者面談日程調整表」を学級担任まで御提出をお願いいたします。後日、面談の日時が決まり次第、連絡いたします。